

報道関係者 各位

令和4年12月8日（木）

【照会先】

医政局特定医薬品開発支援・医療情報
担当参事官室

管理係 樋口 太志（内線2684）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(6812)7837

医療機関向けサイバーセキュリティ対策研修を開始します

ー 医療機関向けセキュリティ教育支援ポータルサイトを本日開設します ー

厚生労働省は、本日「医療機関向けセキュリティ教育支援ポータルサイト」
(MIST: Medical Information Security Training) を開設します。

本ポータルサイトでは、医療機関の更なるサイバーセキュリティ対策の強化を図ることを目的に、

- ・医療機関の経営層や医療従事者など階層別のサイバーセキュリティ対策研修の実施
- ・医療機関内でのサイバーセキュリティ教育に活用できるコンテンツ集の掲載
- ・サイバーセキュリティインシデント発生時の相談・初動対応依頼窓口の設置を実施いたします。

具体の研修内容・スケジュール等については、添付資料をご覧ください。

厚生労働省では、引き続き、医療機関に必要なサイバーセキュリティ対策を適切に進めてまいります。

【ポータルサイト概要】

■開設日

令和4年12月8日（木）

■掲載コンテンツ（予定）

- ・本事業について
- ・研修内容
- ・コンテンツ集
- ・講師・技術者リスト
- ・関連リンク
- ・お問い合わせ
- ・インシデントかも？

■URL

<https://mhlw-training.saj.or.jp/>



【添付資料】

一般社団法人 ソフトウェア協会プレスリリース

報道関係各位

一般社団法人ソフトウェア協会(SAJ)

医療機関向けサイバーセキュリティ対策研修事業開始！

～サイバーセキュリティ教育コンテンツ集を無償公開し医療機関向けに継続的な教育を支援～

一般社団法人ソフトウェア協会（所在地：東京都港区、会長：田中邦裕、以下 SAJ）は、厚生労働省「医療情報セキュリティ研修及びサイバーセキュリティインシデント発生時初動対応支援・調査事業」（以下、本事業）を受託し、医療機関向けサイバーセキュリティ対策研修事業を2022年12月20日に開始いたします。

近年、国内外の医療機関を標的とした、サイバー攻撃による被害が増加しており、我が国においても、世界各国と同様にリスクが高まっています。国内の医療機関においても、サイバー攻撃により長期に診療が停止する事案が発生していることから、医療機関等におけるサイバーセキュリティ対策の充実は喫緊の課題となっています。また、令和4年度の診療報酬改定では、許可病床400床以上の保険医療機関について、専任の医療情報システム安全管理責任者より職員を対象に、少なくとも年1回程度の定期的に必要な情報セキュリティ研修を実施することを診療録管理体制加算に加えられたといった背景があります。これら背景のもと、本事業では、更なる医療機関のサイバーセキュリティ対策の徹底を図るべく、経営層や医療従事者等へのセキュリティ対策研修を実施いたします。それに伴い、医療機関向けセキュリティ教育支援ポータルサイト(MIST : Medical Information Security Training)を開設いたします。研修の申し込みをはじめ、サイバーセキュリティ教育に活用できるコンテンツ集の掲載など医療機関向けに継続的な教育支援をいたします。この機会に是非、ポータルサイトをご活用いただき、研修にご参加ください。

▼受講対象と研修内容

	対象	内容
1	経営者	最近のランサムウェアなどのサイバー攻撃事例を把握し、サイバーセキュリティの大切さ、経営者が今すべきことなどを学びます。
2	システム・セキュリティ管理者向け	事例から設定や対応について学び、同じようなインシデントが発生しないようにするための備えや知識を身につけます。 管理者といっても知識や経験は異なるため、管理者の初級編のコンテンツも用意します。
3	初学者・医療従事者向け	セキュリティの基本や普段の心がけなど、最近の事例などからインターネットや端末を使う上での注意点を学びます。

▼医療機関向けセキュリティ教育支援ポータルサイト（MIST）

<https://mhlw-training.saj.or.jp/>



▼実施方法とスケジュール

	経営者	システム・セキュリティ管理者	初学者・医療従事者								
オンライン研修	1/24,2/21 Zoom開催 (※いずれも同じ内容です)	1/26,2/2,9,16 (計4回) Zoom開催 (※内容が異なります)	12/20,1/20,2/20 Zoom開催 (※いずれも同じ内容です)								
	2月中旬～下旬 Zoom開催 (※ハンダーの皆様もご参加頂ける予定です)										
e-learning	第2弾 (1月より公開予定) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">インシデント体験談「つるぎ町立半田病院で起きたこと」</td> <td style="width:50%;">医療機関で心得ておくべき契約</td> </tr> <tr> <td>情報セキュリティ責任者になったら考えるべきこと</td> <td>ハンダーとの調整や連携について</td> </tr> <tr> <td>今すぐできるセキュリティ対策</td> <td>インシデント発生に備えた準備のあり方</td> </tr> <tr> <td>医療機関におけるコミュニケーションツールの活用</td> <td>半田病院のインシデントから学ぶ技術強化と契約のポイント</td> </tr> </table> <p>※どなたでも受講可能です。全てご受講頂く必要もございません。タイトルや内容は仮内容のため変更させて頂く場合がございます。</p>			インシデント体験談「つるぎ町立半田病院で起きたこと」	医療機関で心得ておくべき契約	情報セキュリティ責任者になったら考えるべきこと	ハンダーとの調整や連携について	今すぐできるセキュリティ対策	インシデント発生に備えた準備のあり方	医療機関におけるコミュニケーションツールの活用	半田病院のインシデントから学ぶ技術強化と契約のポイント
	インシデント体験談「つるぎ町立半田病院で起きたこと」	医療機関で心得ておくべき契約									
情報セキュリティ責任者になったら考えるべきこと	ハンダーとの調整や連携について										
今すぐできるセキュリティ対策	インシデント発生に備えた準備のあり方										
医療機関におけるコミュニケーションツールの活用	半田病院のインシデントから学ぶ技術強化と契約のポイント										
	第1弾 (12月公開予定) <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>セキュリティの基本、最近の脅威 (受講および受講者選定)</p> </div> <p>※個別のお申込み、どなたでもご受講可能です。</p>										

▼受講申し込み方法

本事業の専用サイト「医療機関向セキュリティ教育支援ポータルサイト」(MIST) から12月中旬より順次開始いたします。 <https://mhlw-training.saj.or.jp/>

■一般社団法人ソフトウェア協会(略称「SAJ」)について

Software Everywhere ~すべてはソフトウェアで動く、これからのデジタル社会へ~
われわれSAJは、すべてのソフトウェアを対象とし、デジタル社会を推進するために、「ソフトウェア(国)の未来を創る」をビジョンに見据え、ソフトウェアに関わるすべての組織(チーム)・人をサポートすることをミッションとし、活動しています。

<https://www.saj.or.jp/>

■本事業に関するお問い合わせ

一般社団法人ソフトウェア協会 担当：和田
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル
E-mail : mist-sajinfo@saj.or.jp <https://mhlw-training.saj.or.jp/>